

市町村指定文化財取材票 《表》

取材日	2023年	3月	15日	(記入者) 島田涼子	
取材参加者	石井	垣内	久門	島田	鶴田
	本井				
取材対象先	天理市：長岳寺の木造不動明王坐像				

所在地	天理市柳本町508				
所有者(取材 対応者)名	北川慈照住職(個人情報守秘)			連絡先 0743-66-1051	
	PCアドレス				
取材申込	申込先・行政名など：長岳寺 北川慈照住職				
市町村 指定文化財	彫刻	1躯	木造不動明王坐像 2022(令和4)年2月22日指定		
	建造物	棟			
文化財指定理由	大神神社の神宮寺、大御輪寺からの伝来とも伝わる平安時代末期の優れた仏像				

文化財の状況

	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
防火対策	本堂に消火器、熱感知器、火災報知機、本堂脇に煙感知センサーと消火栓を設けている。	煙感知センサーなども設置され、問題はないと思われる。
	被害の有無、対策など	記入者の感想
獣害対策	近所にイノシシが出没しており、防護網を設けて被害防止に努めている。特に被害は出ていない。	問題ないと思われる。
保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策	木造不動明王坐像は虫喰いの進行と左手の脱落などの損傷が目立ってきたため住友財団の文化財維持・修復事業の助成を受け2020年から2年間、修復作業が行なわれた。以前は大師堂に安置されていたが、修復を経て天理市指定文化財となった現在は防火設備がより整った本堂に安置されている。	

取材を終えて感じた文化財保護状況と今後の課題(修復、維持、管理、環境など)

数多くの文化財を所有されている長岳寺は最先端の煙感知センサー導入などで防火対策、さらに山の麓のため獣害対策にも力を入れておられる。「関西花の寺二十五カ所」第19番として四季それぞれの花や紅葉で知られ、山の辺の道沿いの癒やしのスポットでもあり、たくさんの方に拝観していただきたいお寺である。

市町村指定文化財取材票《裏》

取材日	2023年	3月	15日	(記入者) 島田凉子	
取材参加者	石井	垣内	久門	島田	鶴田
	本井				
取材対象先	天理市：長岳寺の木造不動明王坐像				

〈写真掲載許可済み〉

文化財指定名 木造不動明王坐像

木造不動明王坐像(「住友財団HP」から)



煙感知センサー（左）と消火栓

木造不動明王坐像が安置されている本堂



耐震補強も兼ねて改修された本堂の廊下など



文化財の由緒・説明板の有無など

木造不動明王坐像は平安時代末期の作で、大神神社の神宮寺・大御輪寺からの伝来とされる。以前は本堂東側にある大師堂に安置されていたが、修復を終えて現在は本堂に安置している。説明板は無い。



所有社寺や地域（廃寺など）の歴史や特徴等

長岳寺は824（天長元）年、淳和天皇の勅願により弘法大師が創建。ハイキングコースでもある山の辺の道沿いに残る古刹で、花の寺としても知られるため、一年を通して多くの方が訪れる。